

職場班の廃止について

会員・支部部門では、平成 9 年度から平成 11 年度に職場班に対してアンケート調査を実施し、その結果を基に従来の学会誌郵送料の節約を目的とした職場班の機能を取りやめ、学会本部・支部からの情報通信機能へ重点を移し、平成 13 年度より会員サービスの向上や効果的な学会活動の推進に向けて、職場班の再構築を実施してきた。平成 14 年度からは、会員サービス向上の一環として、毎月末にメールニュースを班長経由で会員に配信するサービスも行ってきた。

一方、平成 14 年度からのインターネット入会受付の開始にあわせて、入会時の E-mail アドレス登録を推進し、現在では正会員（個人）・学生会員 約 18,000 名がアドレス登録をするに至っている。この個人アドレスのデータベース化により、平成 15 年 12 月からは個人向けメールニュースの配信も開始し、新たな個人向けの情報提供が可能になってきた。

このような状況の中、本年度も「職場班充実・強化方針」の下、例年と同様に職場班編成および構成員の住所確認等を班長宛に依頼したところ、班長の作業負担軽減の要望や、職場班編成辞退の意見が幾つか寄せられた。また、現在進めている会員管理システムの更新作業においても、職場班のデータベース化が、システムの簡素化・効率化の妨げにもなっており、その改善策を検討しているところでもある。

会員・支部部門ではこのような状況を鑑み、各支部の意向も取り入れて検討した結果、「会員サービスの向上」を担った職場班の役割はほぼ終えたと判断し、平成16年度をもって職場班を廃止することを決定し、1月21日開催の平成16年第5回理事会に諮り、了承されました。

今後は、JSCE2005 において計画された「会員個人宛メールサービスの実施・充実」に向けて、会員アドレス登録の推進と個人宛メールニュースの内容充実を図ることとする。